

## 2017 年度クリスマス会

柳田恵里

12月20日(水)、クリスマス会が開催されました。今年のクリスマス会は、宮川先生扮するサンタによる山下達郎の「クリスマス・イブ」で始まりました。

クリスマス会のプログラムは、毎年恒例となっているPA班によるビンゴ大会、DC班による1年間の振り返りムービー、ER班による今年度のニュース・流行語、各学年によるカラオケ大会でしたが、今年はどれも工夫されていました。中でもER班による今年度のニュース・流行語は、報道STATIONをオマージュした「宮川STATION」として発表され、とてもおもしろかったです。



各学年によるカラオケ大会もどの学年もとてもかが入っていました。7期生は、今はやりの荻野目洋子の「ダンシング・ヒーロー」を、登美丘高校ダンス部の振り付けで踊ってくれました。どれほど練習したのだろう?と思うほど7期生全員とても上手でしたが、中でもセンターのとりちゃんの動きがキレッキレでした。とりちゃんの意外なダンスの才能に会場にいた全員が驚いていました。

6期生は、星野源の「恋」をダンス付きで、どぶろっくの「もしかしてだけど」を安定感のあるイアンのギターに合わせ宮川ゼミに当てはめたネタで披露してくれました。「もしかしてだけど」は、歌詞と写真の入ったパワーポイントまで用意するという手の込みようでした。5期生のキャラを捉え、的確にいじってくるネタはとてもおもしろかったです。

5期生はといえば、がっしーと取り巻き女子4人によるAKB48の「ハッピーテーション」、よこちん・ゆきちゃんによる鈴木雅之と鈴木聖美の「ロンリー・チャップリン」を披露しました。「ロンリー・チャップリン」はよこちん・ゆきちゃんともに、表情やしぐさまでなりきっていたうえ、見事なハモリでした。



そして、先生は1期生の了三さんとともにイルカの「なごり雪」を、ソロで加山雄三の「海 その愛」を披露してくださいました。「海 その愛」はゼミ生とのカラオケでよく歌ってくださるのですが、今回もとてもお上手でした。

クリスマス会は、恒例の「負けないで」を全員で円陣を組み合唱して閉会しました。今年もとても楽しく充実したクリスマス会でした！！6期生は三商大+1 合同ゼミ、CORE 論文提出と忙しかったと思いますが、クリスマス会の準備をしてくれて本当にありがとう。

このイベントをもって今年の宮川ゼミの活動は終わりですが、ゼミ生一同また来年も宮川ゼミらしく遊びも勉強も全力で取り組んでいきたいと思います！！

